FRAME ARMS GIRL
MULTI ASSEMBLE MECHANICS UNIT

NON SCALE
FULL ACTION
PLASTIC MODEL KIT

FRAME ARMS Girl
HRESVELGR=ATER

フレームアームズ・ガール
フレズヴェルク=アーテル

© KOTOBUKIYA

CRAFTSMANSHIP
KOTOBUKIYA

FRAME ARMS GIRL
MULTI ASSEMBLE MECHANICS UNIT

シリーズコンセプト

- マルチカラーキット仕様、タンポ印刷済みのフェイスパーツで、塗装せずに組んだだけでも完成します。
- フレームアームズ・ガール各機体との頭部、腕部、脚部等の互換性を確保しています。
- 発売中のM.S.Gウェポン・ヘヴィウェポン、フレームアームズと組み合わせて楽しむ事ができます。

FRESVELGR＝ATER

Beryl Smasher

Blade

FRAME ARMS Girl Designed by 駒都えーじ

FRAME ARMS

フレームアームズはコトブキヤが提案するオリジナルロボットメカニック商品。中核となる素体（フレーム）に外装（アーマー）を装着することによって、様々なデザインのロボットを簡単に組み上げることができ、さらに共通素体・外装の組み替えにより無限のバリエーションを造ることが出来ます。

NSG-X2 フレズヴェルク＝アーテル

鎌を模した大型武器「ベリルスマッシャー」を装備した「NSG-X2 フレズヴェルク＝アーテル」は、機動力に若干の低下が見られるものの、X1のウィークポイントであった近距離戦闘能力が強化されており、X1の対応に追われる防衛機構陣営に対し、さらなる追い打ちをかける存在となる。

FRAME ARMS Designed by 木下ともたけ

⚠ 注　意

必ずお読み下さい。

●対象年齢15才以上（上級者向け）
●小さな部品がありますので誤って飲み込まないように注意して下さい。窒息などの危険があります。
●誤飲の危険がありますので、小さなお子様には絶対与えないで下さい。
●製法上やむをえず尖った形状の部品がありますので、誤って目や皮膚を刺さないように注意して下さい。
●部品加工の際、出た削りカスを吸わないように注意して下さい。
●塗装の際、必ず換気を良くして行なって下さい。
●部品の加工の際、刃物の取り扱いには充分注意して下さい。

■組み立てる前に必ずお読み下さい。

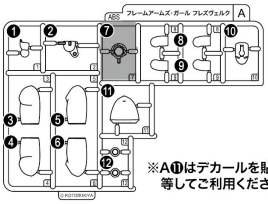
○組み立てる前に必ずパーツリストで各パーツの有無を確認して下さい。
○パーツはニッパー・カッター等できれいに切り取って下さい。
（ケガには十分注意して下さい。）
○組み立てには、カッターナイフ・プラスチックモデル用塗料などを使用します。
○塗料は、より安全な水性塗料をおすすめします。
○工具・材料は、模型専門店及び日曜大工店等でお買い求め下さい。
○塗装についてのお問い合わせはお答えできかねる場合がございます。

【パーツの接続について】
当キットの組み立てはハメ込み式ですが、別売のプラスチックモデル用接着剤を使用して組み立てることで、よりしっかりとした仕上がりをお楽しみ頂けます。
※ABS製パーツの接着には、ABS用の接着剤をご使用下さい。

フレームアームズ・ガール フレズヴェルク＝アーテル/パーツリスト

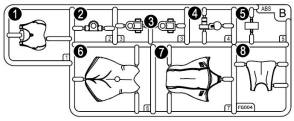
※本商品は鋭利なパーツが多いので、組み立ての際はケガには充分注意してください。　※グレー部分は使用しないパーツです。
※メッキパーツを接着する場合は、接着部分のメッキをカッターなどで削って接着してください。（作業時は刃物の取り扱いに充分ご注意ください。）

パーツA
（ABS樹脂：ABS）

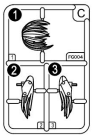


※A⓫はデカールを貼りつける等してご利用ください。

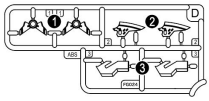
パーツB
（ABS樹脂：ABS）



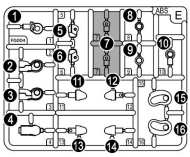
パーツC
（スチロール樹脂：PS）



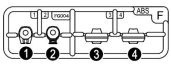
パーツD
（ABS樹脂：ABS）



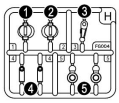
パーツE×2
（ABS樹脂：ABS）



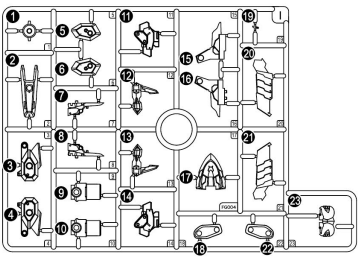
パーツF×2
（ABS樹脂：ABS）



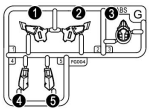
パーツH
（POM樹脂：POM）



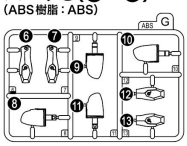
パーツI
（スチロール樹脂：PS）



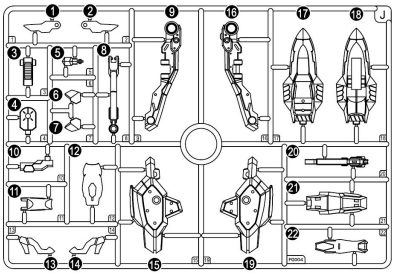
パーツG（❶～❺）
（ABS樹脂：ABS）



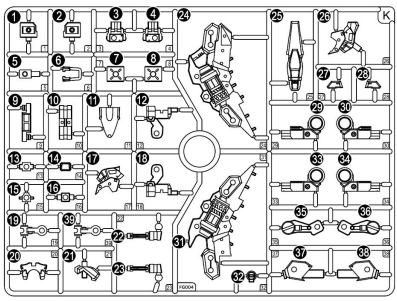
パーツG（❻～⓭）
（ABS樹脂：ABS）



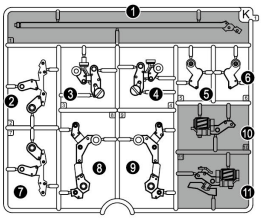
パーツJ×2
（スチロール樹脂：PS）



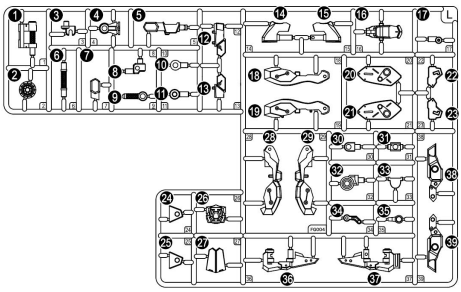
パーツK
（スチロール樹脂：PS）



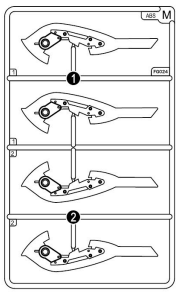
パーツK1×2
（スチロール樹脂：PS）



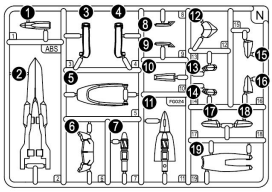
パーツL×2
（スチロール樹脂：PS）



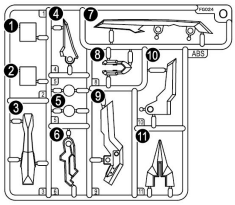
パーツM
（ABS樹脂：ABS）



パーツN
(ABS樹脂：ABS)

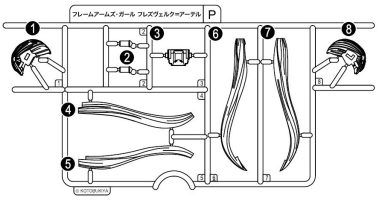


パーツO×2
(ABS樹脂：ABS)

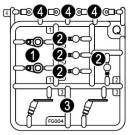


※O❶×1・O❷×1は余りパーツです。

パーツP
(スチロール樹脂：PS)



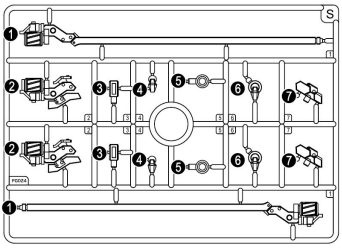
パーツQ
(POM樹脂：POM)



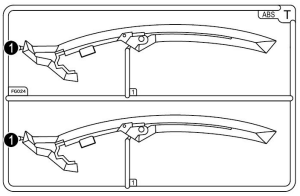
※Q❷×2、Q❹×2は予備パーツです。
お好みでご使用ください。

パーツR
(ABS樹脂：ABS)

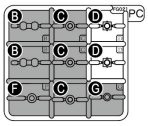
パーツS
(スチロール樹脂：PS)



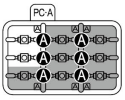
パーツT
(ABS樹脂：ABS)



PC(ポリキャップ)パーツ
(ポリエチレン：PE)



PC(ポリキャップ)-Aパーツ
(ポリエチレン：PE)



PC(ポリキャップ)-Bパーツ
(ポリエチレン：PE)

※本体の3mm軸に旧バージョンのフレームアーキテクト腕部を取り付ける場合は、肩のPCをPC-Ⓑに交換して取り付けてください。

フェイスパーツ(塗装済み)
(ABS 樹脂：ABS)

通常顔 左向き　不敵顔 右向き　ダメージ顔 正面向き

塗装済みパーツ
(ABS 樹脂：ABS)

胸部パーツ(左)

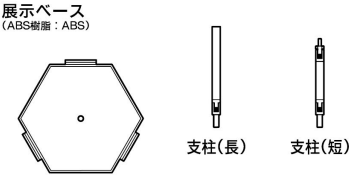
胸部パーツ(右)

ハンドパーツ
(非フタル酸PVC)
※図はランナー部分を一部省略しています。

握り手　平手①　平手②

武器持ち手①　武器持ち手②

展示ベース
(ABS樹脂：ABS)



ベース　支柱(長)　支柱(短)　ジョイントパーツ

○水転写デカール

※塗装部分は模型用の薄め液で落とす事が可能です。
※ABS製パーツへの塗装は、パーツの破損につながる恐れがありますので、塗装はお勧めできません。
※パーツH・Qは材質上、塗料をはじくため塗装はお勧めできません。

記号の説明

はめ込む　□の中の数字の順にはめ込む　強く差し込む　パーツの向きに注意　破損に注意　ピンセットの使用を推奨　接着剤の使用を推奨　切り取る　選択式　数字の個数作る　使用しないパーツ　パーツの下にあるゲートを切り取る

水転写デカールの貼り方

●ハサミまたはデザインナイフ、ピンセット、綿棒などを用意して下さい。
●デカールを貼る部分の油分をあらかじめ中性洗剤などで拭き取るとしっかりと貼ることができます。

デカールがかわくまで手を触れないようにして下さい。

①使用するデカールをハサミまたはデザインナイフで台紙ごと切り取ります。
②切り取ったデカールを水またはぬるま湯に約10秒程浮かべ、ピンセットで引き上げます。
③デカールを台紙からはがし、位置を調整しながら貼り付けます。
④貼り付けたデカールの上から綿棒をやさしく押しあて、残っている水分を押し出します。
デカール部分が完全に乾けば完成です。

●ざらざらした面や凹凸面、水を吸い込む物（ざらざらした塗装していない木製品等）には貼ることができませんのでご注意ください。

●もし失敗してはがしたい場合は水をたっぷりと含ませたタオル等を 10 分程あてて、軽くこすってください。

〈曲面にデカールを貼る際のワンポイント〉

別売の「デカール軟化剤」を使用することで、デカールが柔らかくなりますので、曲面にきれいに密着させることができます。最後に別売の「表面仕上げ用コート剤スプレー」をデカールに軽く吹きかけることで、より破れにくい仕上がりになります。

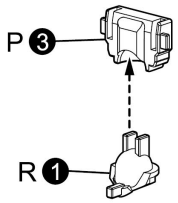
※パーツを取り付ける際には、デカールを貼った面に触れないように注意しながら取り付けてください。

※デカール軟化剤を塗るとデカールが破れやすくなります。
貼った後は完全にかわくまでデカールに触れないようにご注意ください。
余白ができた場合は、パーツの形に沿って切り取るか、内側に折り込んでください。

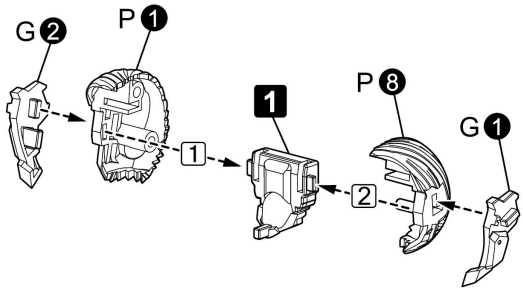
※「デカール軟化剤」と「表面仕上げ用コート剤スプレー」のご使用の際には、製品説明をよくご確認してからご使用ください。

軽装状態の組み立て

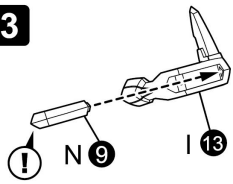
1 頭部の組み立て



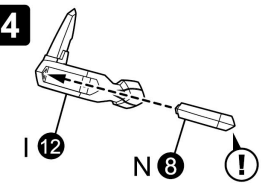
2



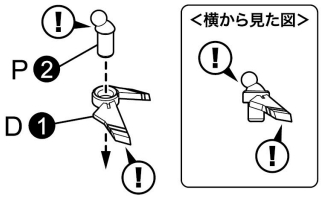
3



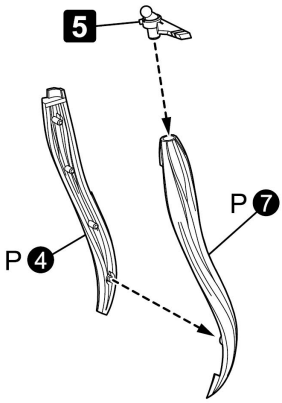
4



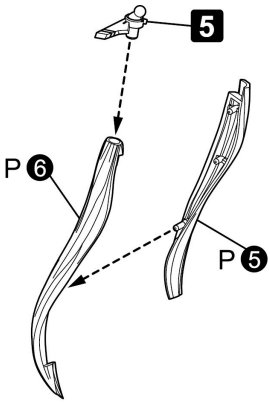
5 ×2



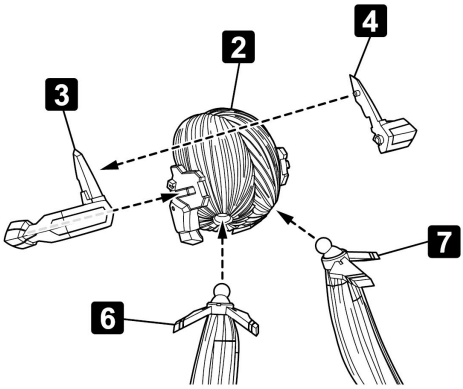
6



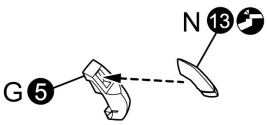
7



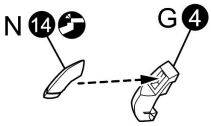
8



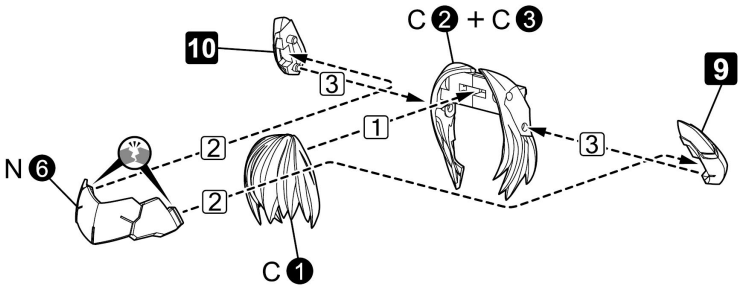
9



10

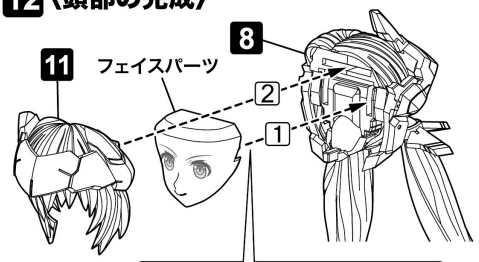


11



誤ってパーツの一部を切り取らないよう注意。

12 〈頭部の完成〉

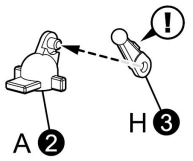


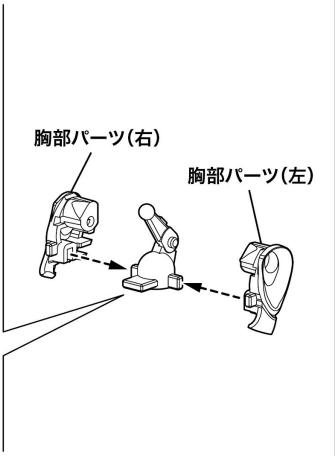
フェイスパーツ(塗装済み・A⓫)はお好みのものを選んで取り付けてください。

フェイスパーツの交換方法

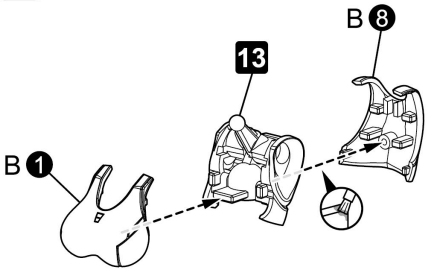
フェイスパーツを交換するには⓫→フェイスパーツの順番で取り外して、交換するフェイスパーツを上記の手順で取り付けてください。

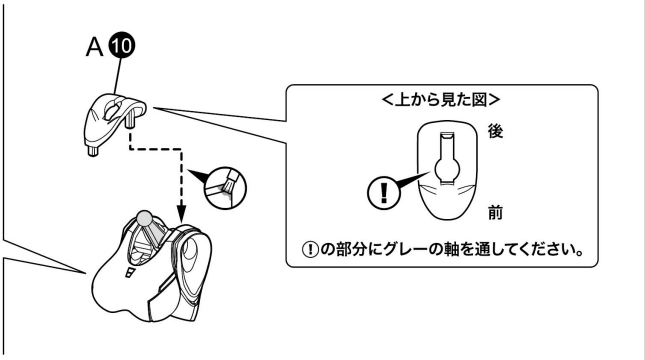
13 胴体の組み立て



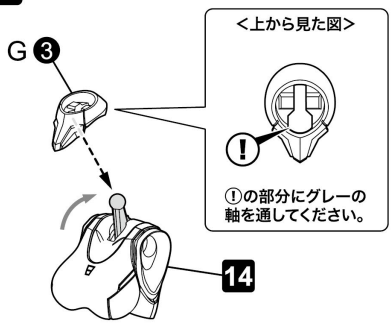


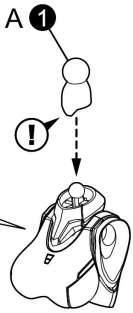
14



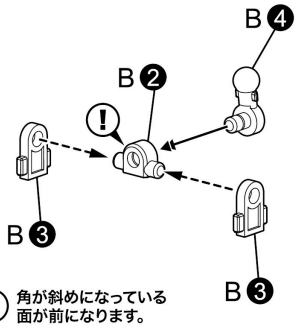


15



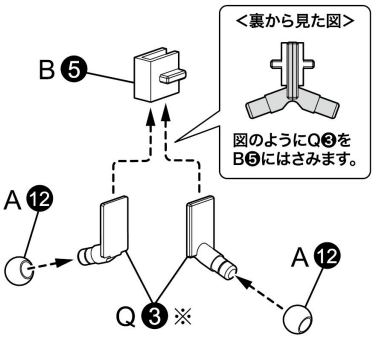


16



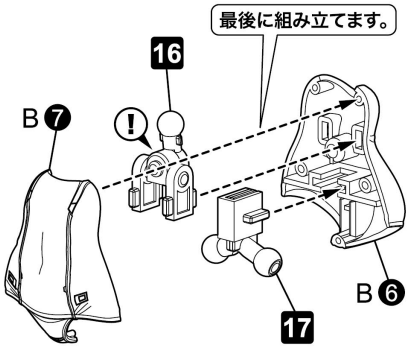
! 角が斜めになっている面が前になります。

17

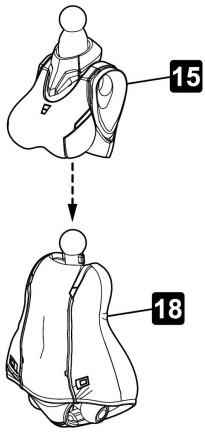


※ゲートをきれいに切り取ります。

18

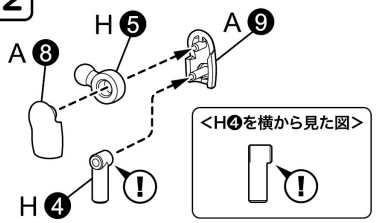


19 〈胴体の完成〉

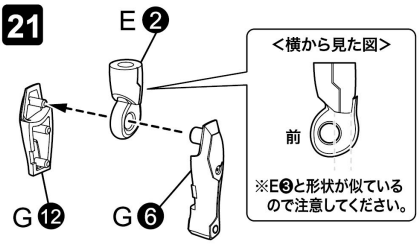


20 腕部の組み立て

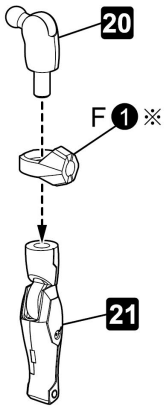
×2



21

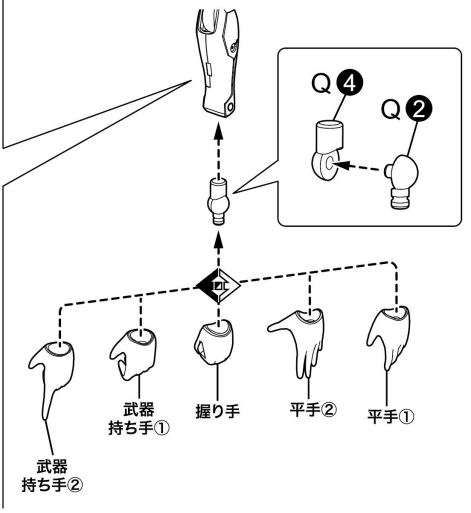


22

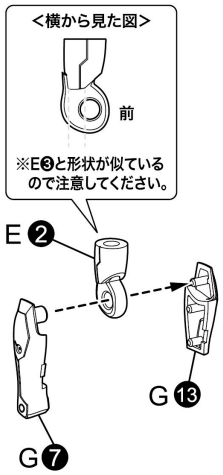


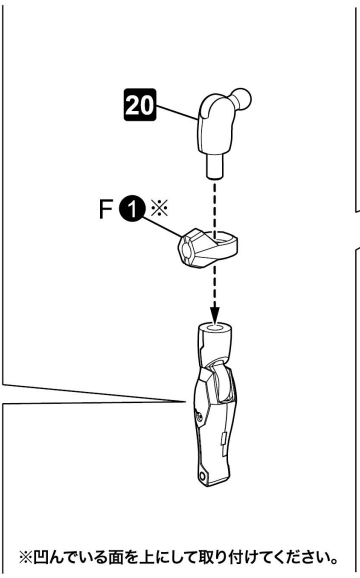
※凹んでいる面を上にして取り付けてください。

〈左腕の完成〉



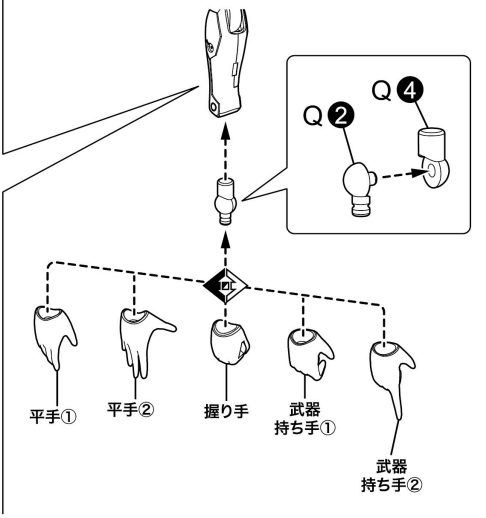
23



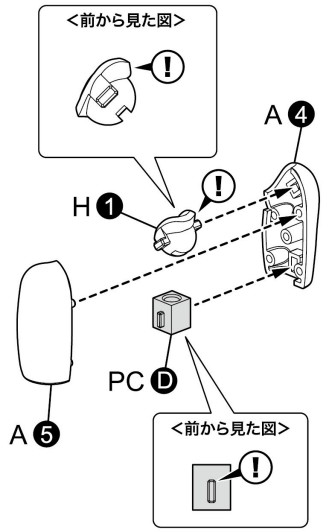


※凹んでいる面を上にして取り付けてください。

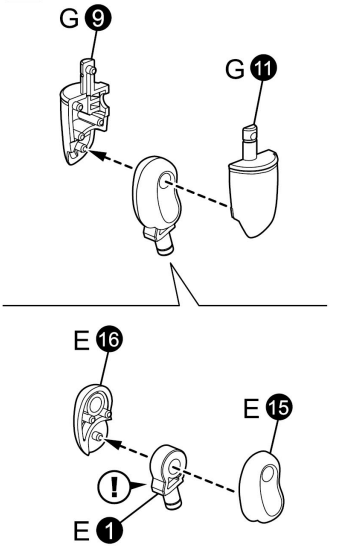
〈右腕の完成〉



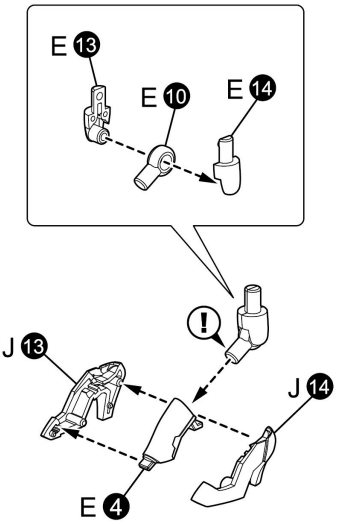
24 脚部の組み立て



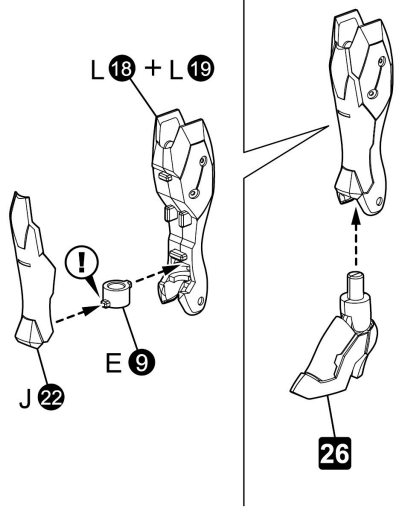
25



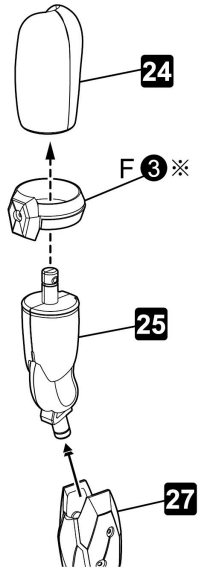
26 ×2



27 ×2

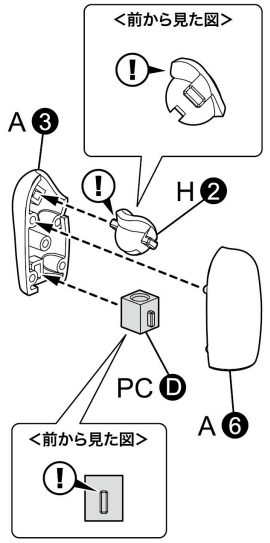


28 〈左脚の完成〉

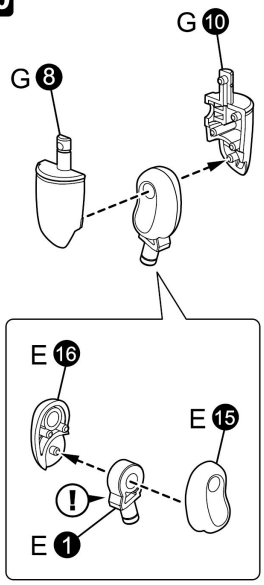


※凹んでいる面を上にして取り付けてください。

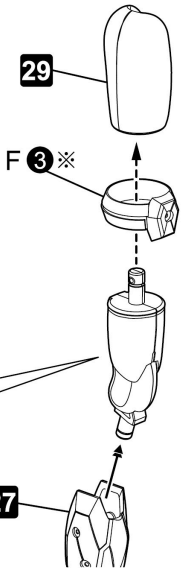
29



30

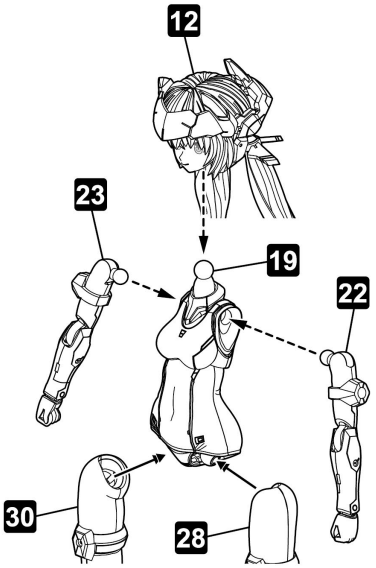


〈右脚の完成〉

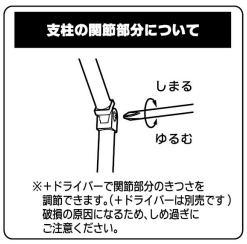


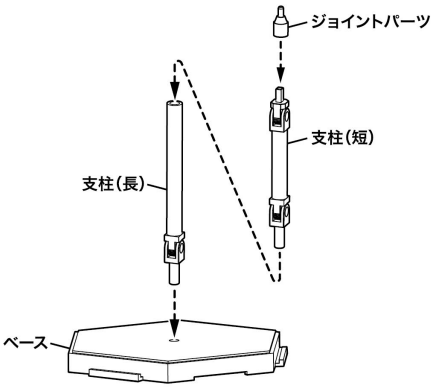
※凹んでいる面を上にして取り付けてください。

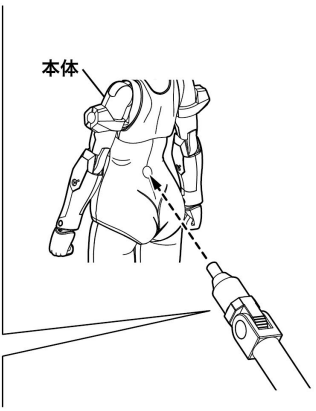
31 〈軽装状態の完成〉



展示ベースの組み立て

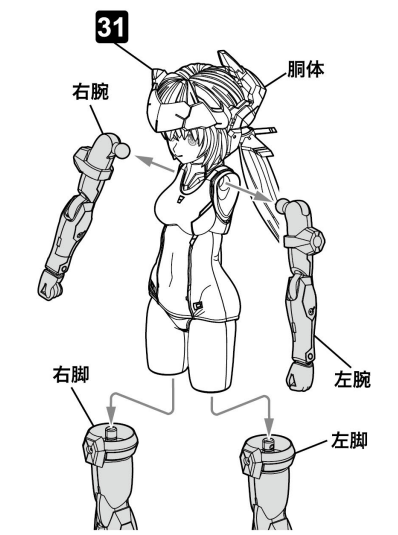


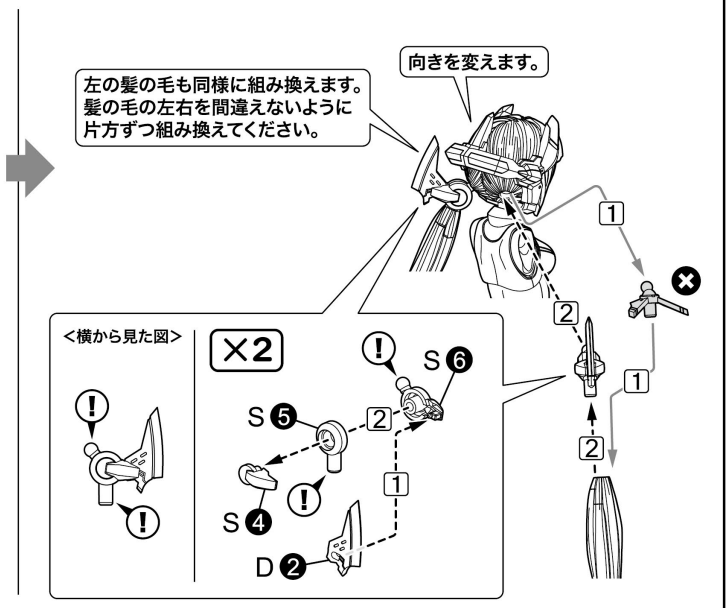




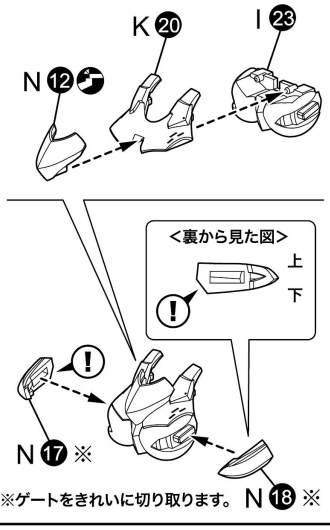
武装状態の組み立て

32 武装状態を組み立てるために、各部を図のように取り外します。



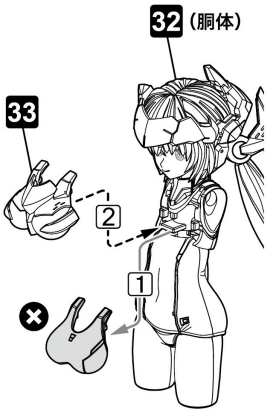


33 胸部の組み立て

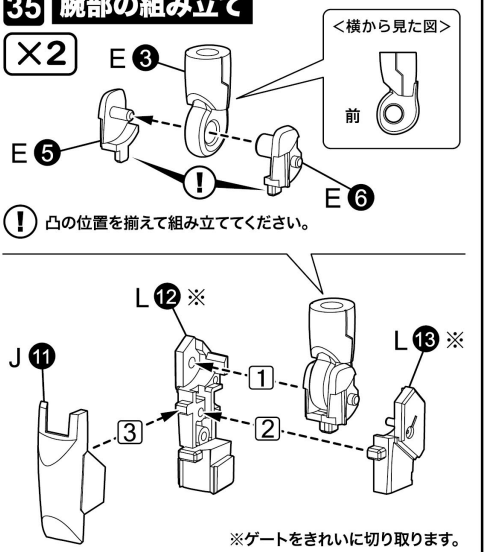


※ゲートをきれいに切り取ります。

34 〈胴体の完成〉

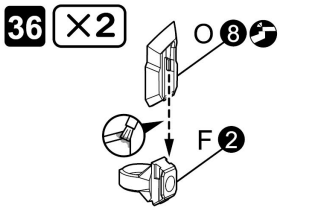


35 腕部の組み立て

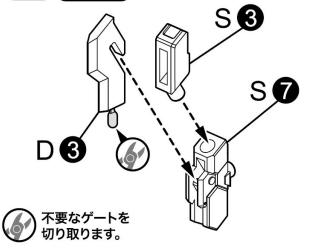


※ゲートをきれいに切り取ります。

36 ×2

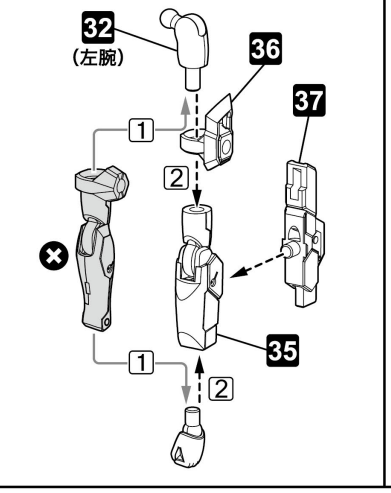


37 ×2

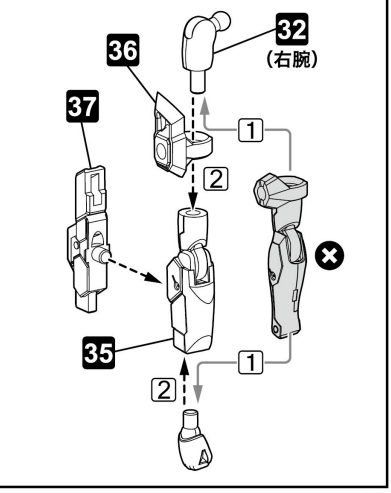


不要なゲートを切り取ります。

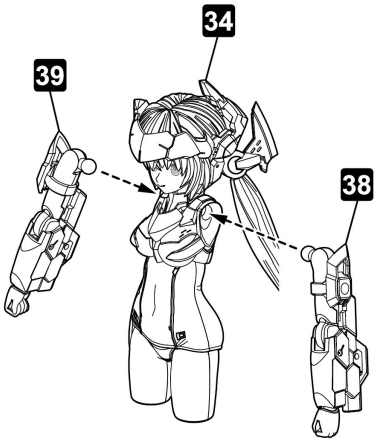
38 〈左腕の完成〉



39 〈右腕の完成〉

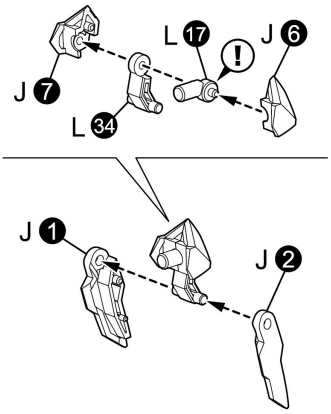


40 〈腕部の取り付け〉

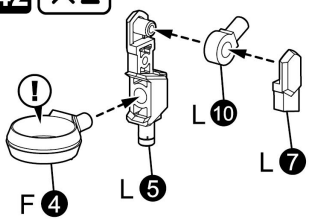


41 脚部の組み立て

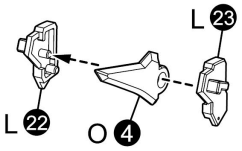
×2



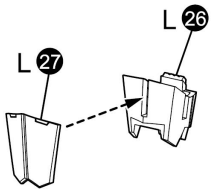
42 ×2



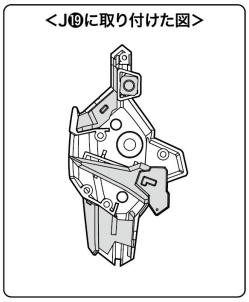
43 ×2

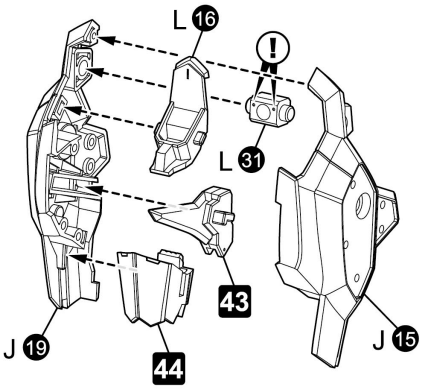


44 ×2

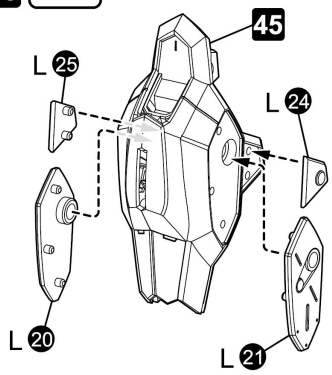


45 ×2

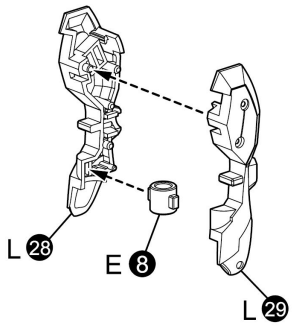


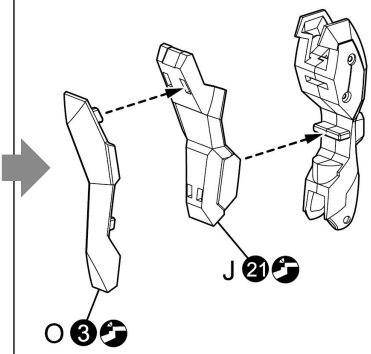


46 ×2

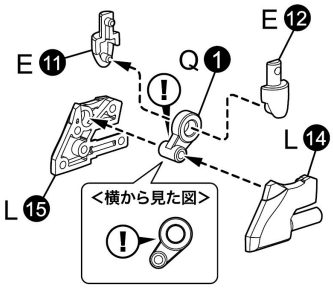


47 ×2

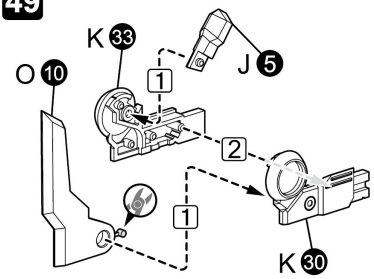


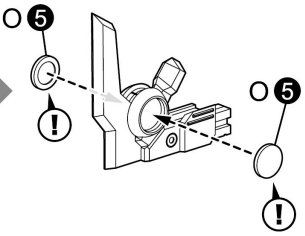


48 ×2



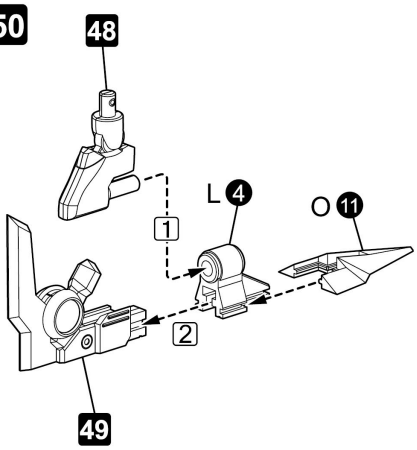
49

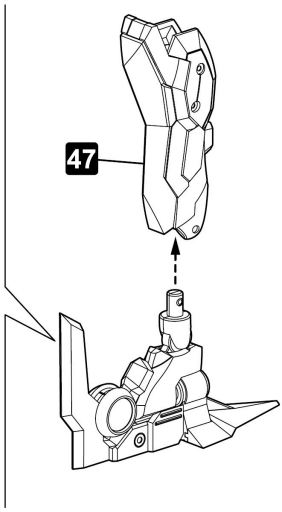




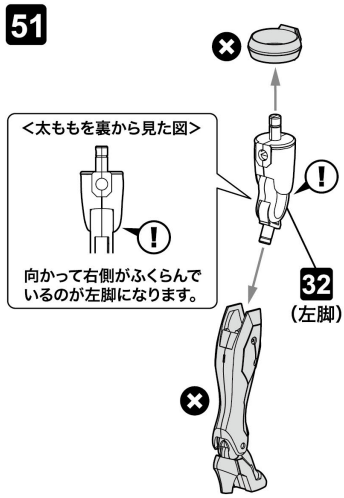
不要なゲートを切り取ります。

50

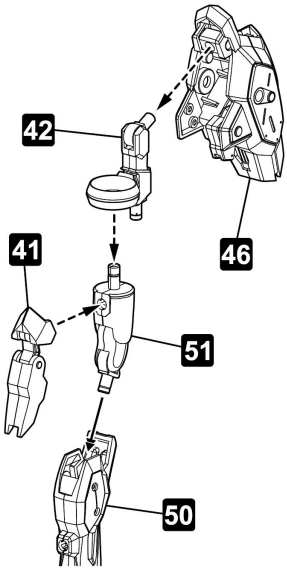




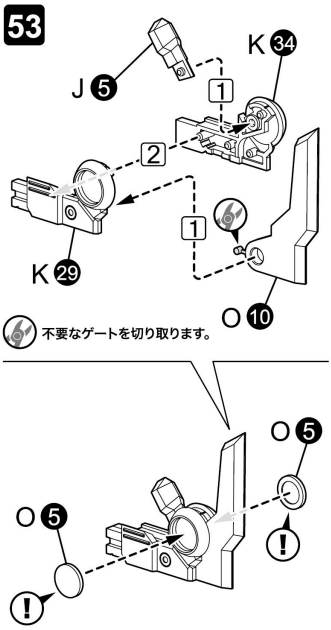
51



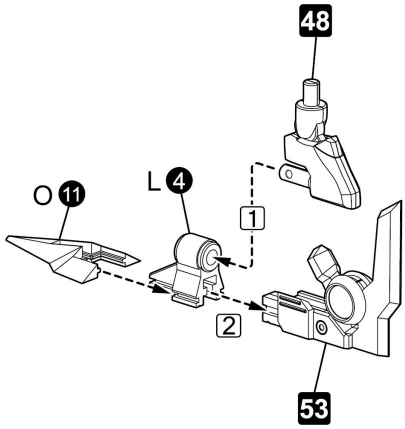
52 〈左脚の完成〉



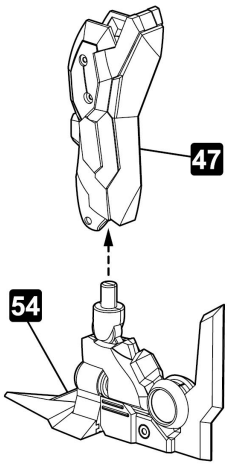
53



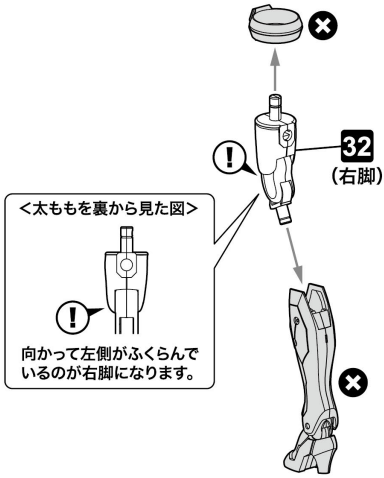
54



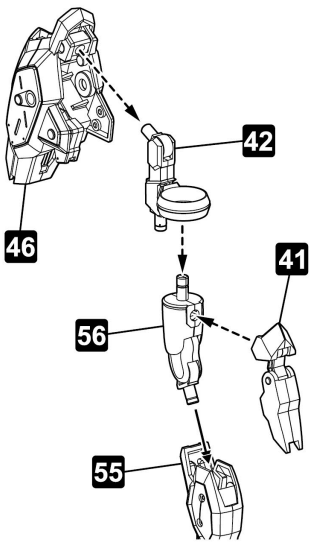
55



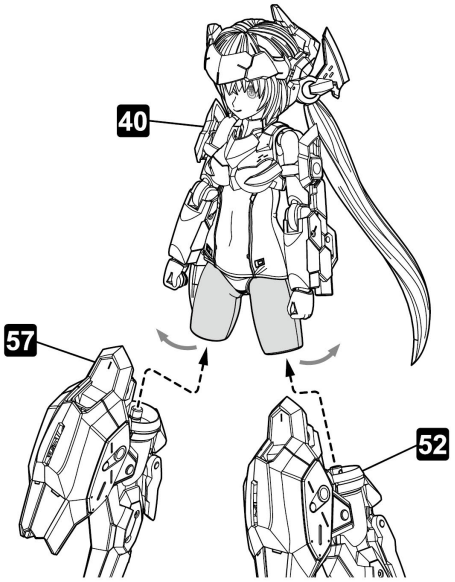
56



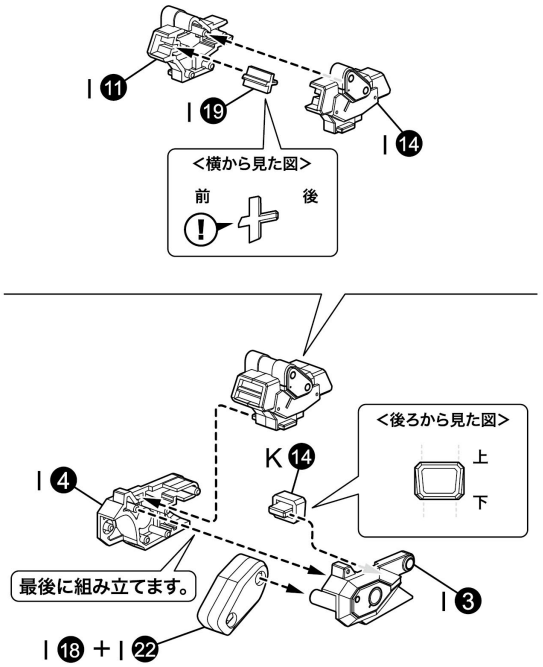
57 〈右脚の完成〉



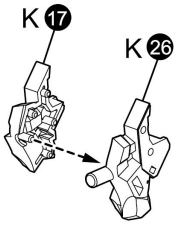
58 〈脚部の取り付け〉

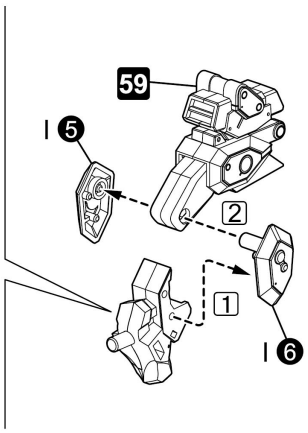


59 背部ユニットの組み立て

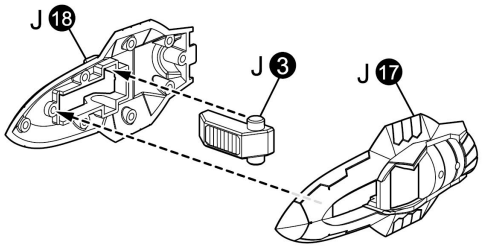


60

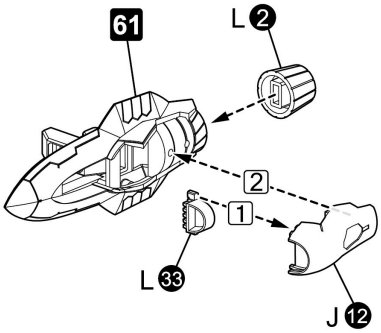




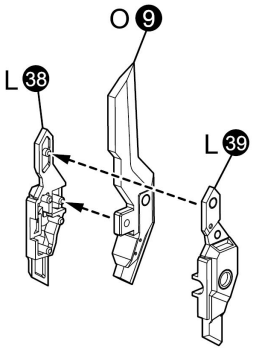
61 ×2



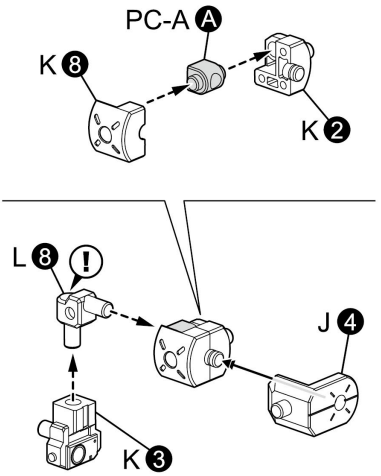
62 ×2



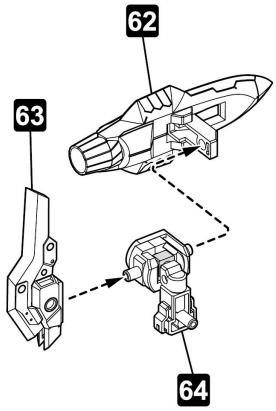
63 ×2



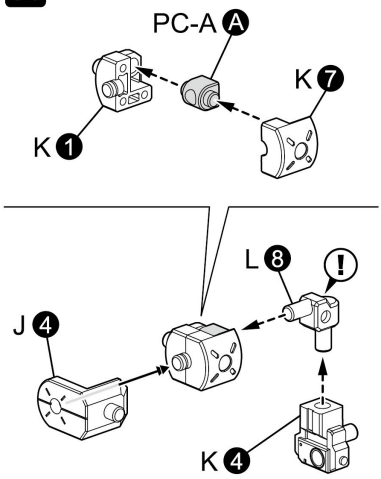
64



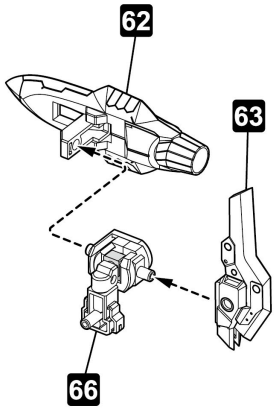
65



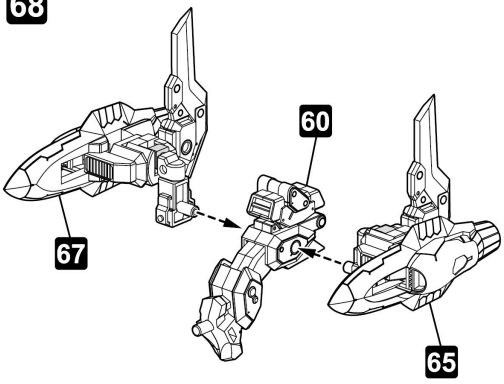
66



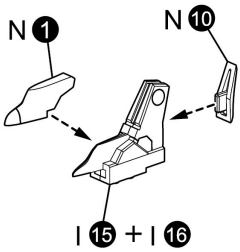
67



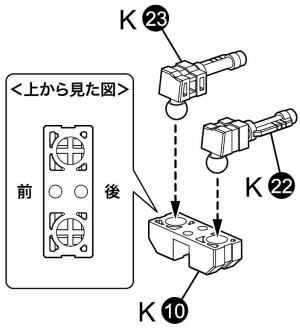
68



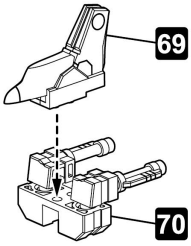
69

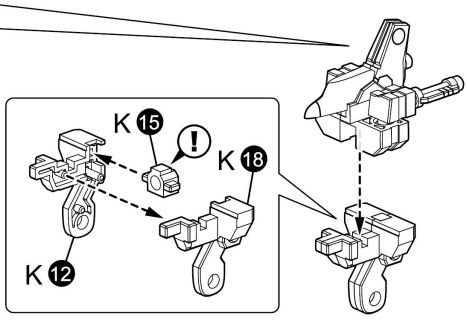


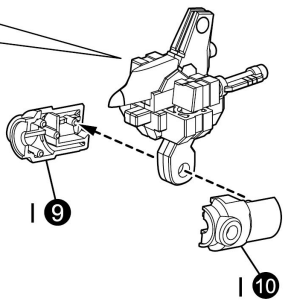
70



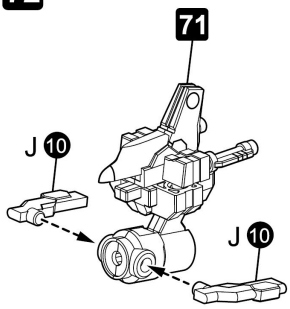
71



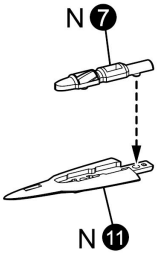


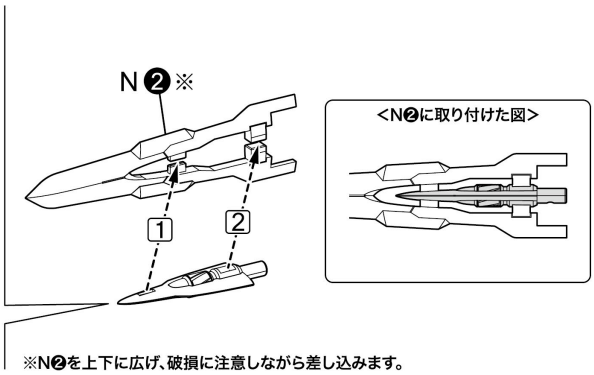


72



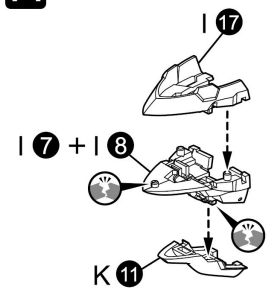
73



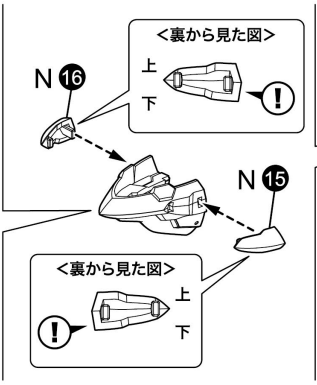


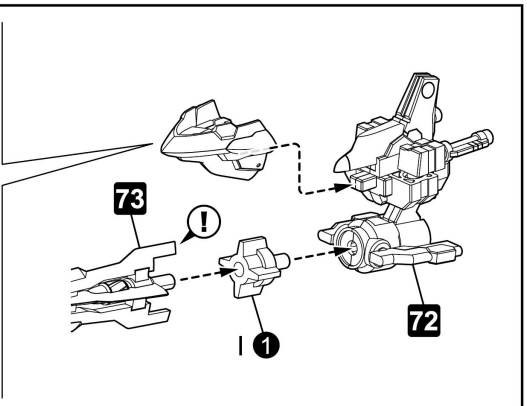
※N2を上下に広げ、破損に注意しながら差し込みます。

74

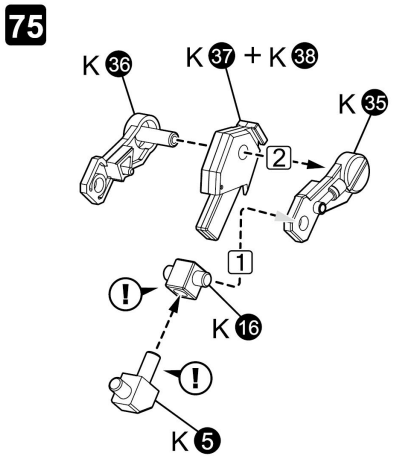


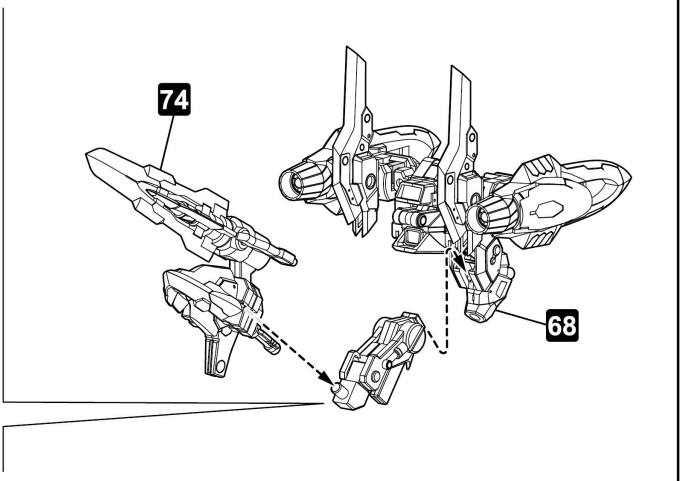
誤ってパーツの一部を切り取らないよう注意。



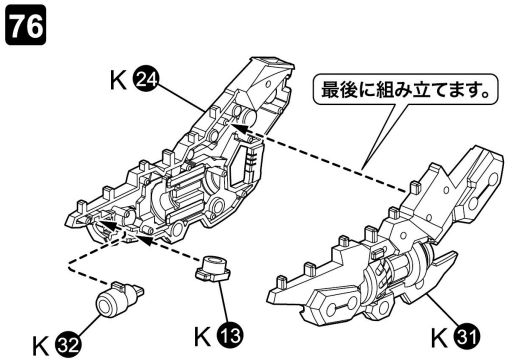


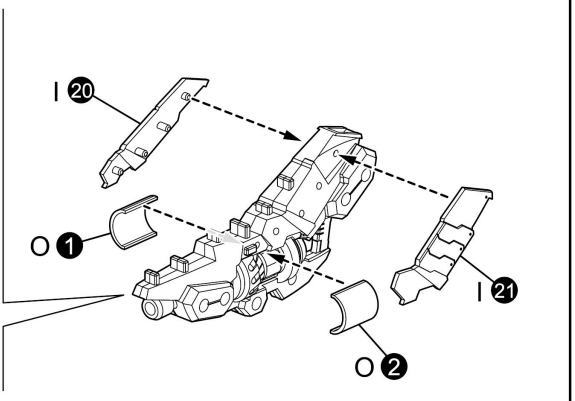
75



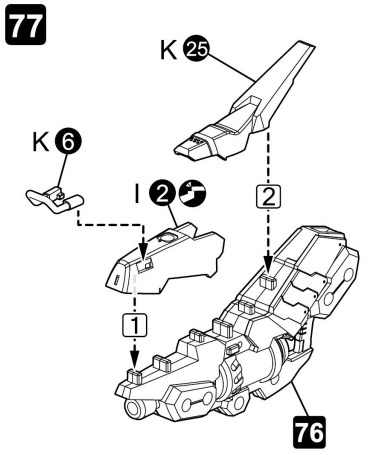


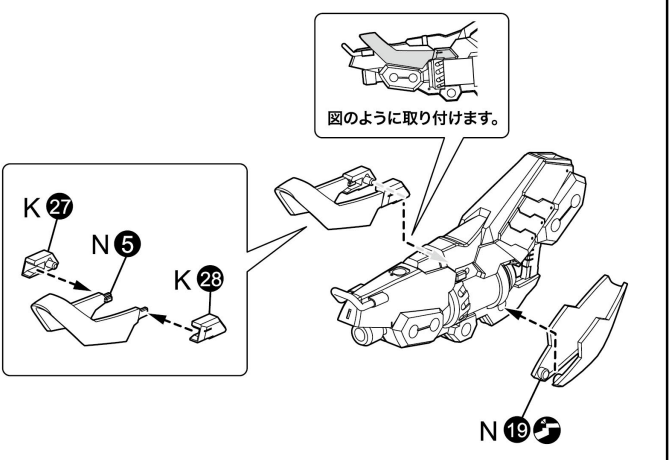
76



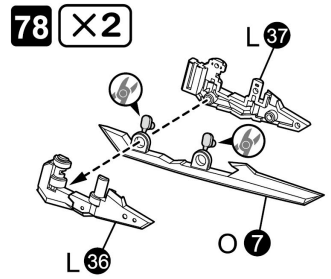


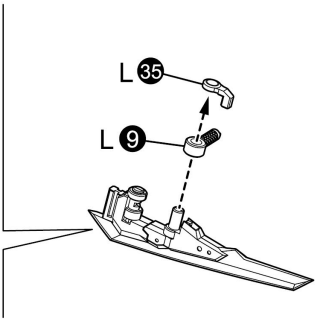
77

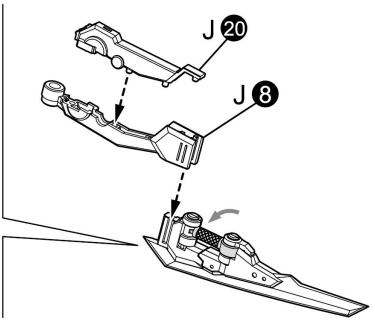




78 ×2

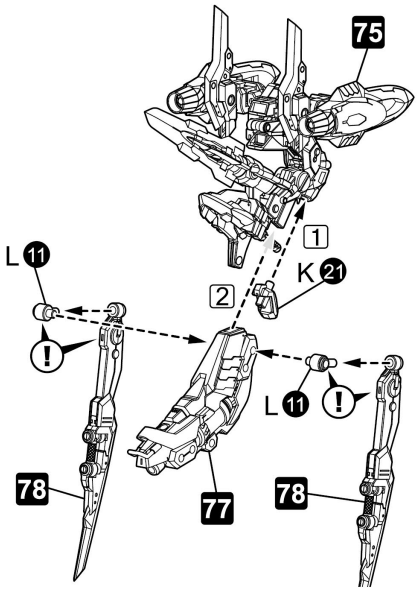






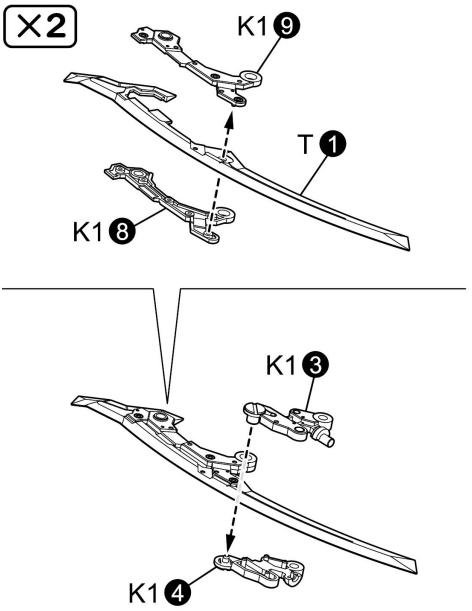
不要なゲートを切り取ります。

79 〈背部ユニットの完成〉

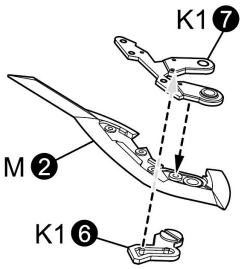


80 ベリルスマッシャーの組み立て

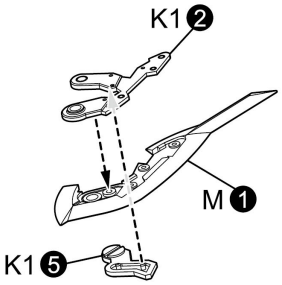
×2



81 ×2

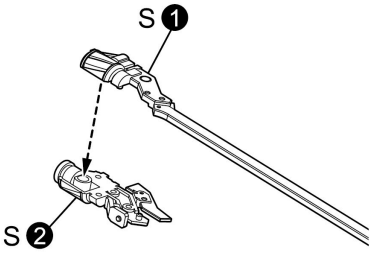


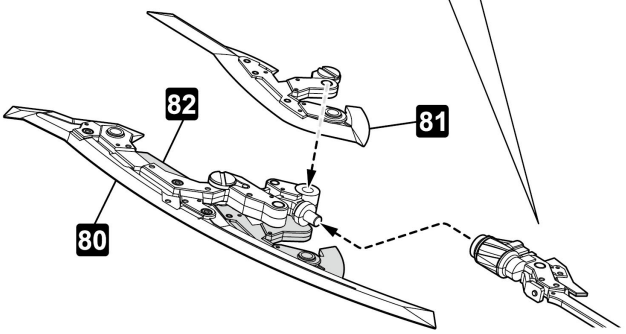
82 ×2



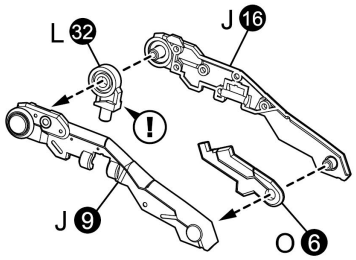
83 〈ベリルスマッシャーの完成〉

×2

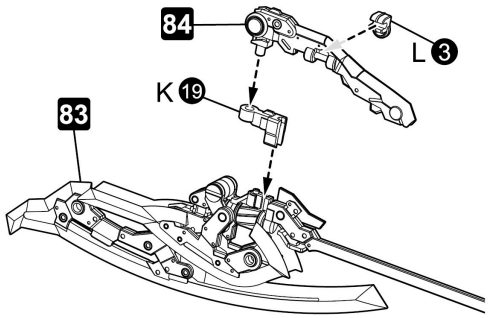




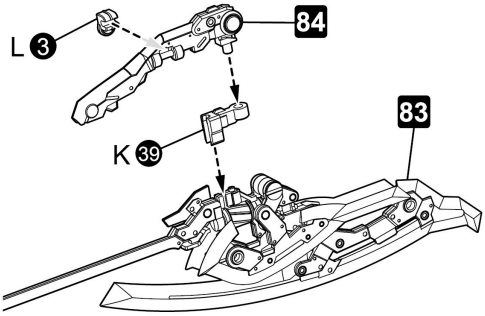
84 ×2



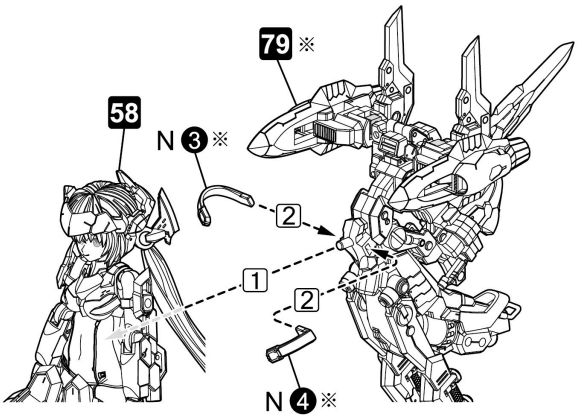
85



86

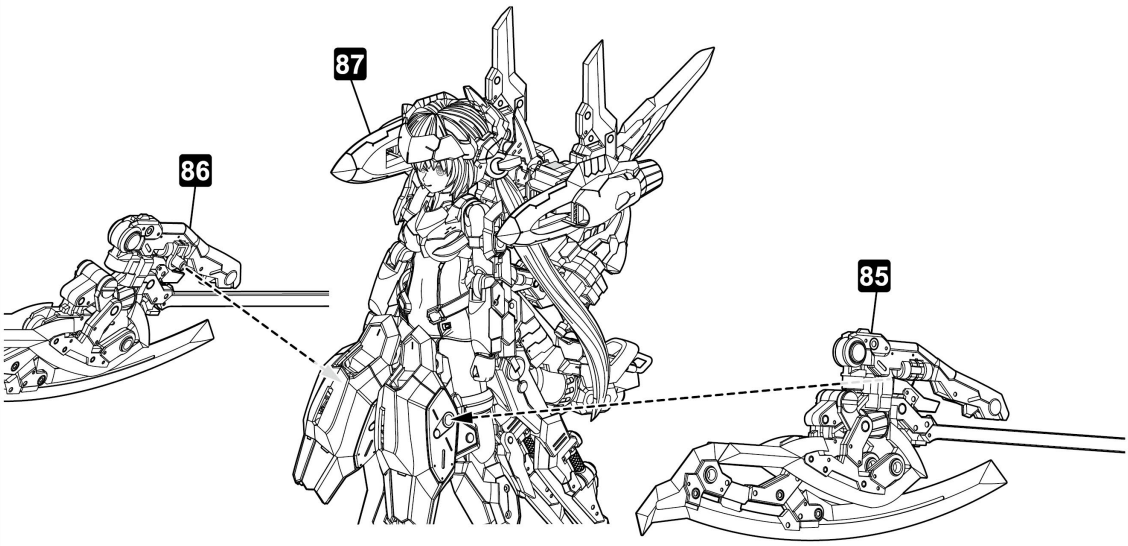


87

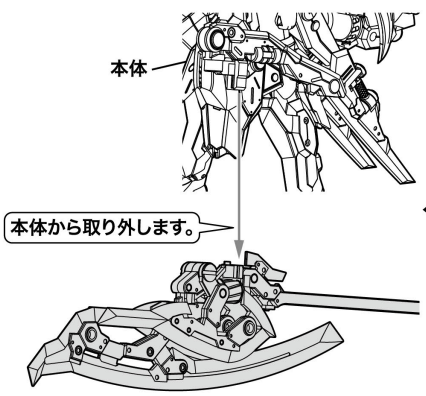


※各パーツとの干渉を避けながら、取り付けてください。

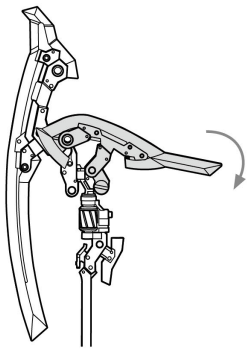
88《武装状態の完成》



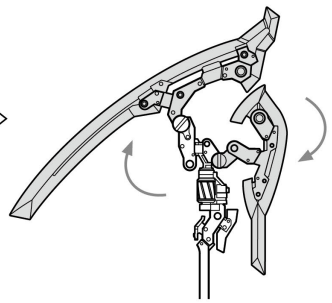
ベリルスマッシャーの変形



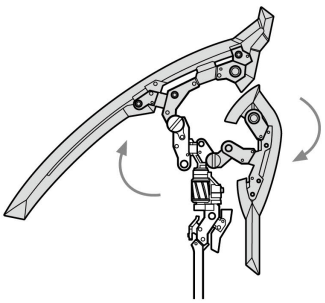
〈モードアックス〉

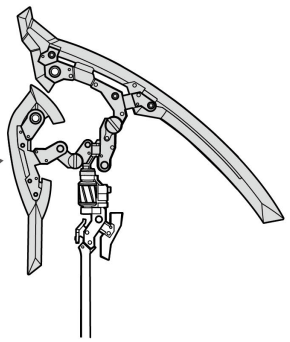


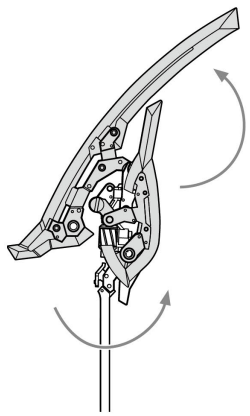
〈モードサイズ〉



〈モードグレイブ〉







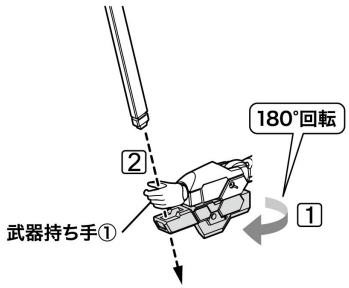
※グレー部分を180度回転させます。

武器の持たせ方

※武器持ち手②にも同様に取り付けることができます。 ※手首は㉔を参考に交換してください。
※図は左手に持たせる場合の説明になります。右手にも同様に持たせることができます。

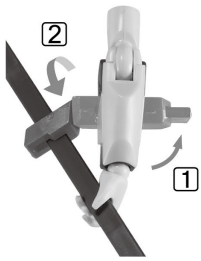
〈ベリルスマッシャーの持たせ方〉

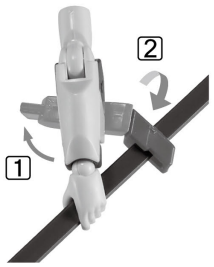
※ベリルスマッシャーをお好みのモードに
変形させた後、持たせてください。



〈腕ラックの最大可動〉

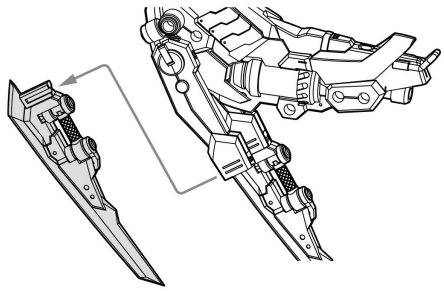
※写真では左腕を使用して説明しています。
右腕も同様に可動させることができます。

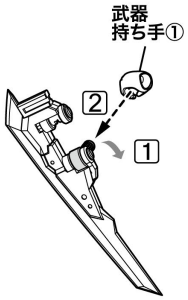


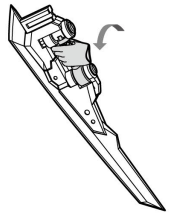


〈ブレードダガーの持たせ方〉

※図は説明のために背部ユニットのみ表示しています。

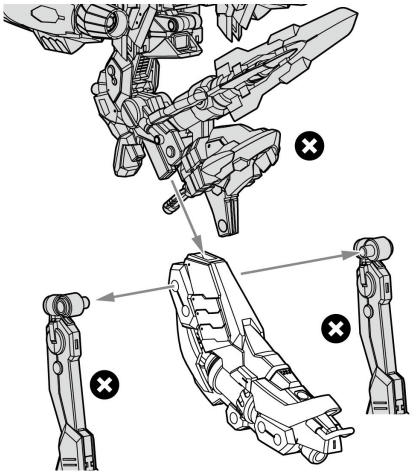


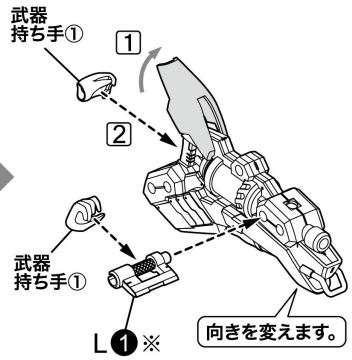


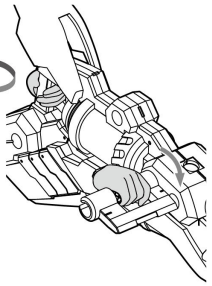


〈キャノンの持たせ方〉

※図は説明のために背部ユニットのみ表示しています。
※図の持たせ方は一例です。

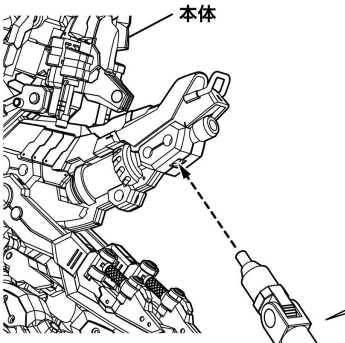


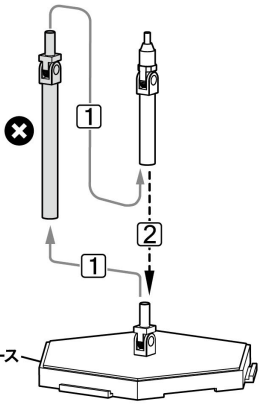




※L❻も同様に取り付けることができます。
その場合は、接続軸の短い部分を取り付けてください。

展示ベースの取り付けについて





変形について

〈サイドワインダー形態〉、〈エアバイク形態〉はお好みの形態を選択して、変形させてください。

※1～8は共通部分の説明です。〈サイドワインダー形態〉に変形させる場合は8の後、9にお進みください。〈エアバイク形態〉に変形させる場合は8の後、14にお進みください。

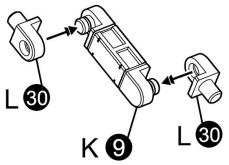
〈サイドワインダー形態〉

※写真は塗装完成品を使用しています。

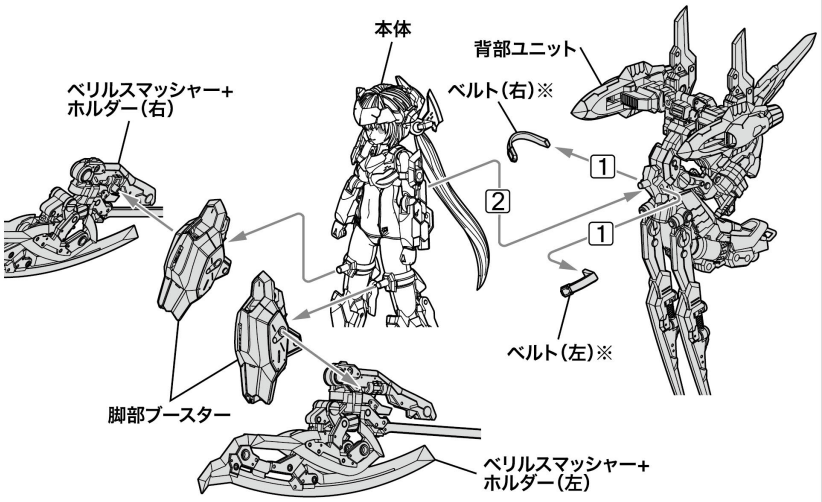
〈エアバイク形態〉

※写真は塗装完成品を使用しています。

1 サブジョイントの組み立て

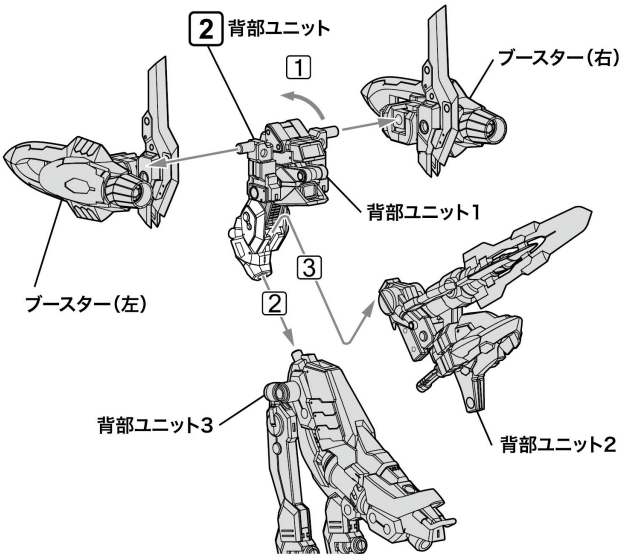


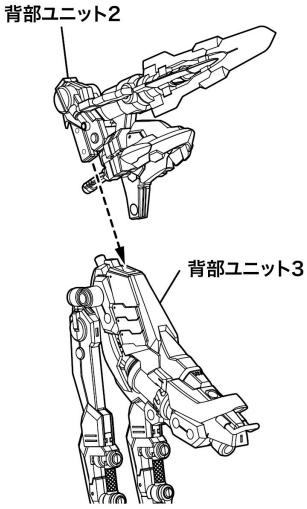
2



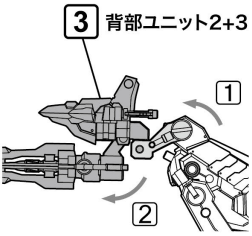
※腕部との干渉を避けながら取り外します。

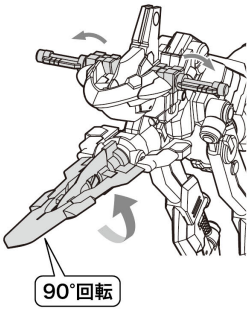
3 〈背部ユニットの変形〉





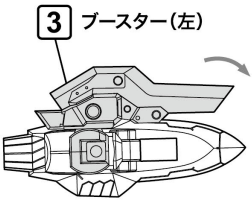
4



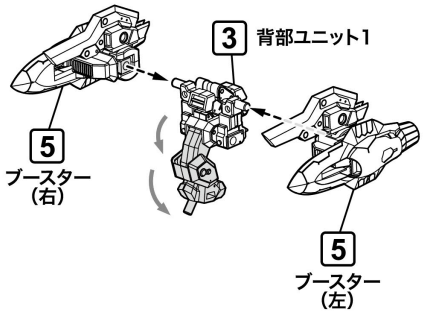


5

※ブースター(右)も同様の手順で
変形させます。

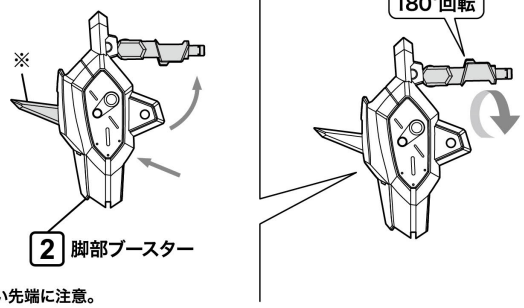


6



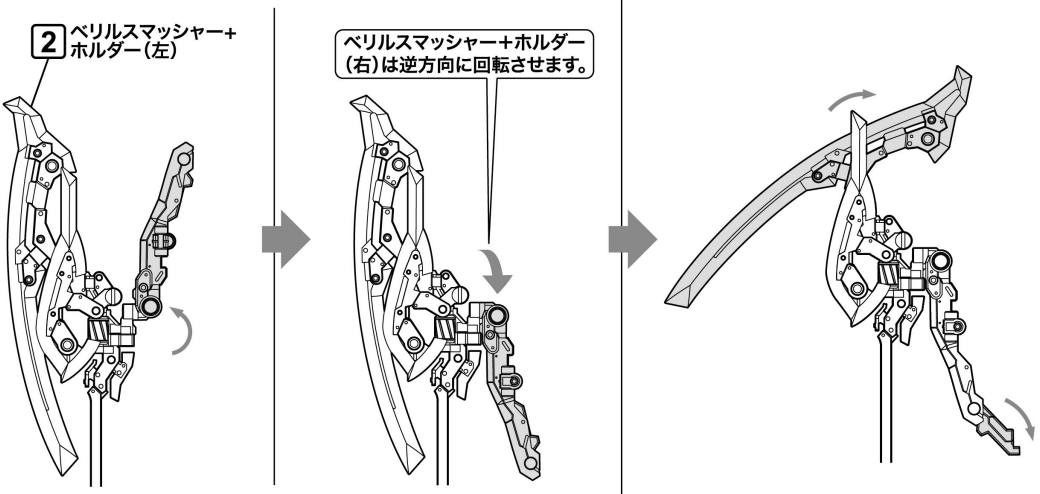
7 〈脚部ブースターの変形〉

×2



※鋭い先端に注意。

8 〈ベリルスマッシャー+ホルダー（左）の変形〉

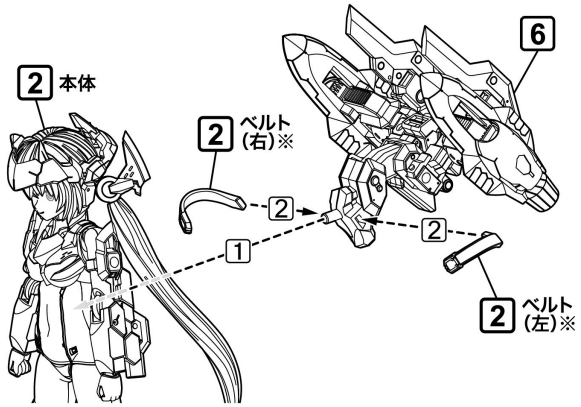


※ベリルスマッシャー+ホルダー（右）も同様の手順で変形させます。

サイドワインダー形態への変形

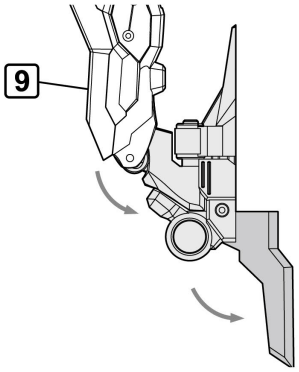
※写真は塗装完成品を使用しています。

9

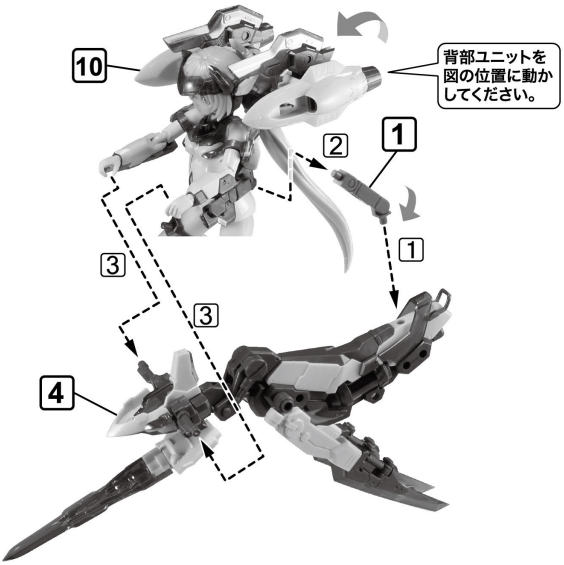


※腕部との干渉を避けながら取り付けます。

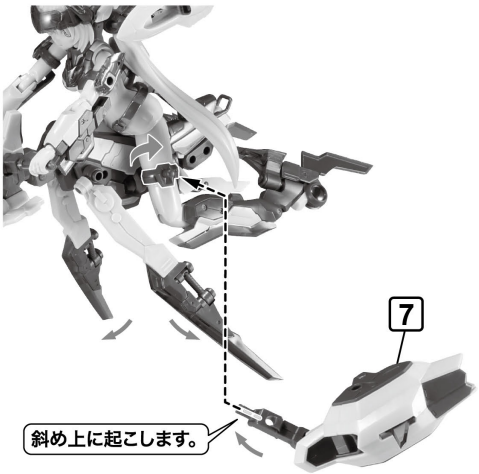
10 ※左右の脚部を図のように変形させます。



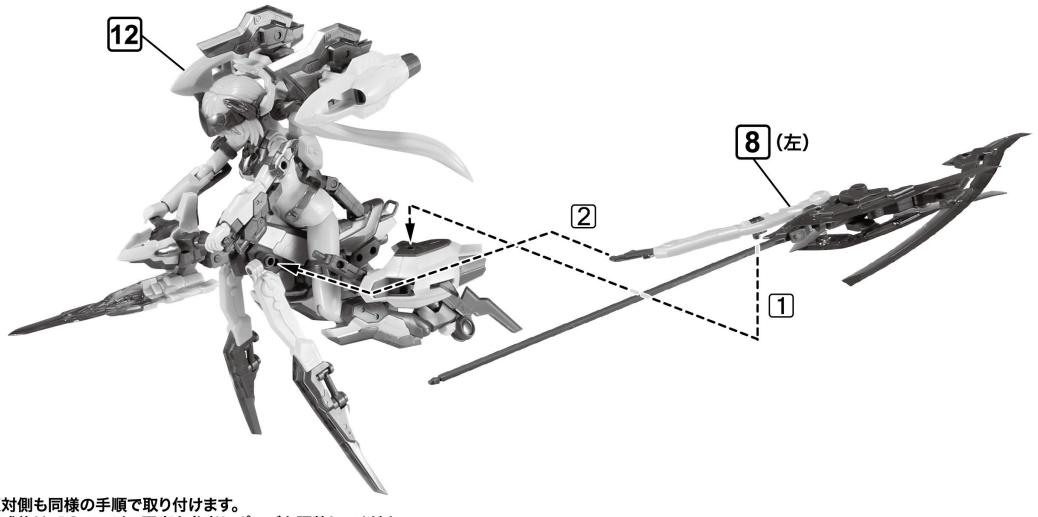
11 ※ハンドパーツは武器持ち手①に取り換えています。



12 ※写真を参考に各関節を調整してください。
※反対側も同様の手順で取り付けます。

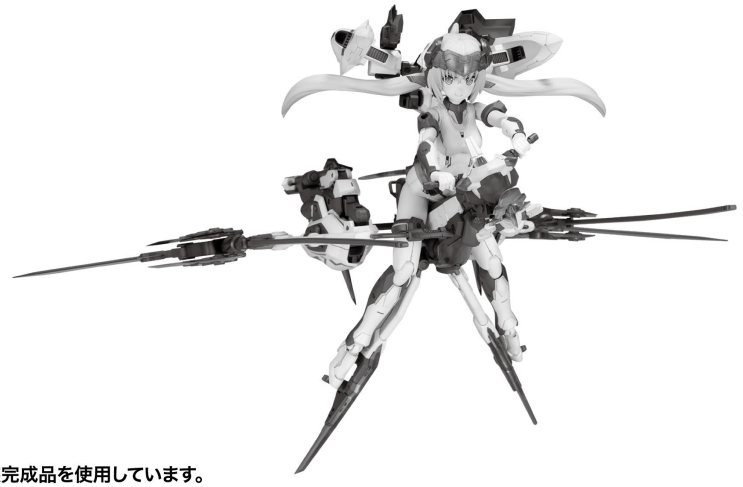


13 〈サイドワインダー形態の完成〉



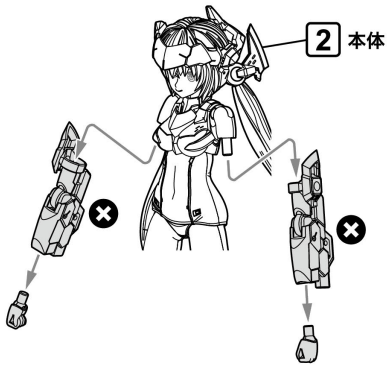
※反対側も同様の手順で取り付けます。
※完成後は、19ページの写真を参考にポーズを調整してください。

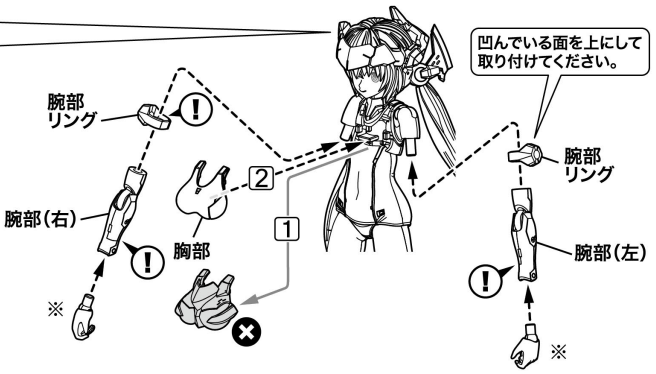
エアバイク形態への変形



※写真は塗装完成品を使用しています。

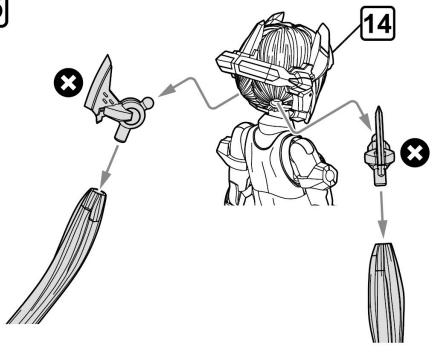
14 〈軽装状態への組み換え〉 ⑭、⑮、⑯は頭部、胸部、腕部、脚部を軽装状態のものに組み換える説明になります。

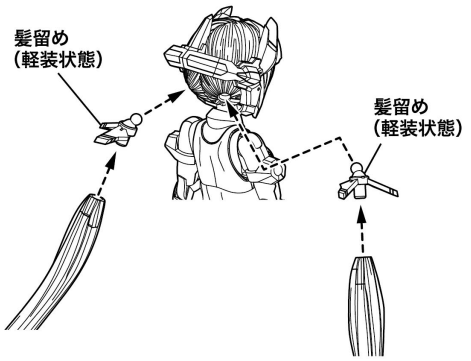




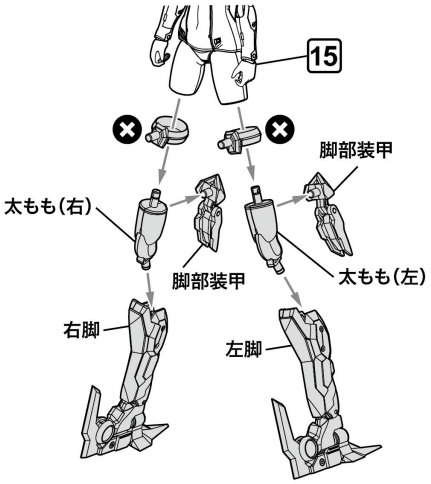
※ハンドパーツは武器持ち手①に取り換えます。

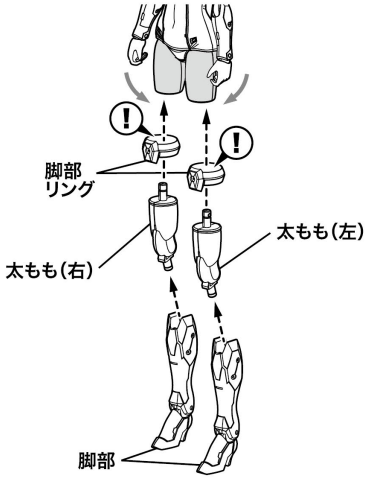
15



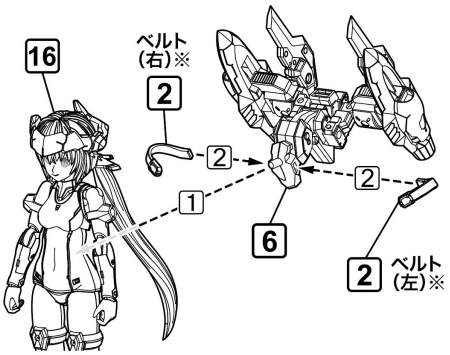


16





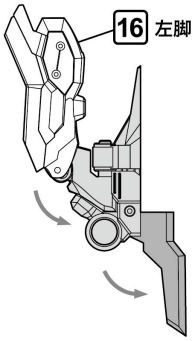
17

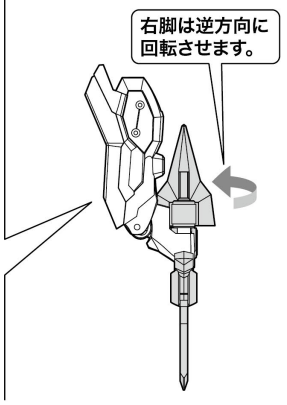


※腕部との干渉を避けながら取り付けます。

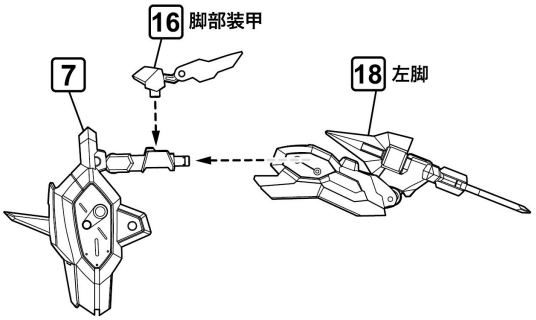
18 〈左脚の変形〉

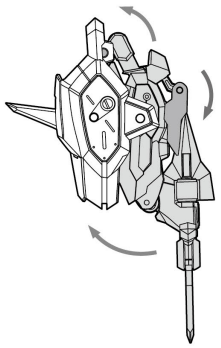
※右側も同様の手順で変形させます。



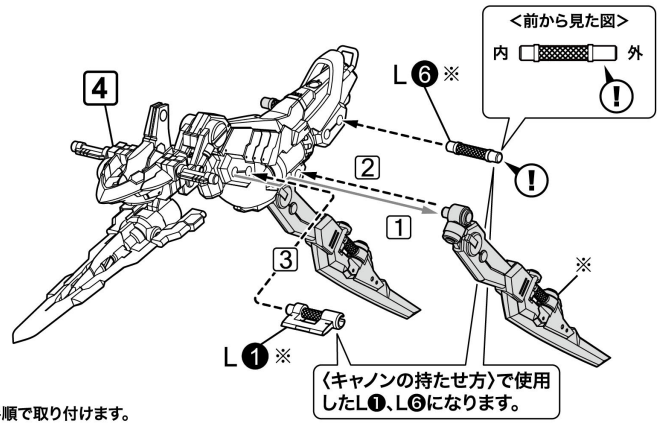


19 〈脚部ブースターの変形〉 ※右側も同様の手順で変形させます。



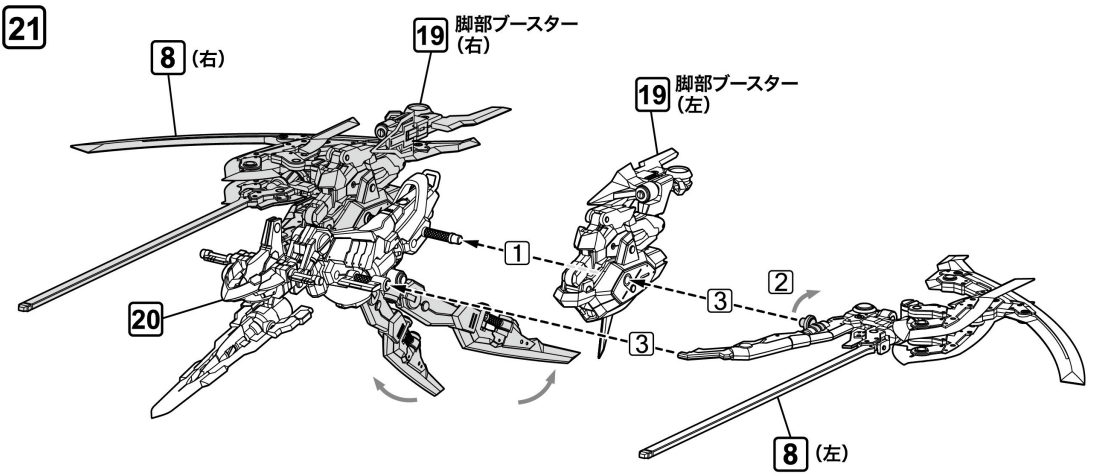


20



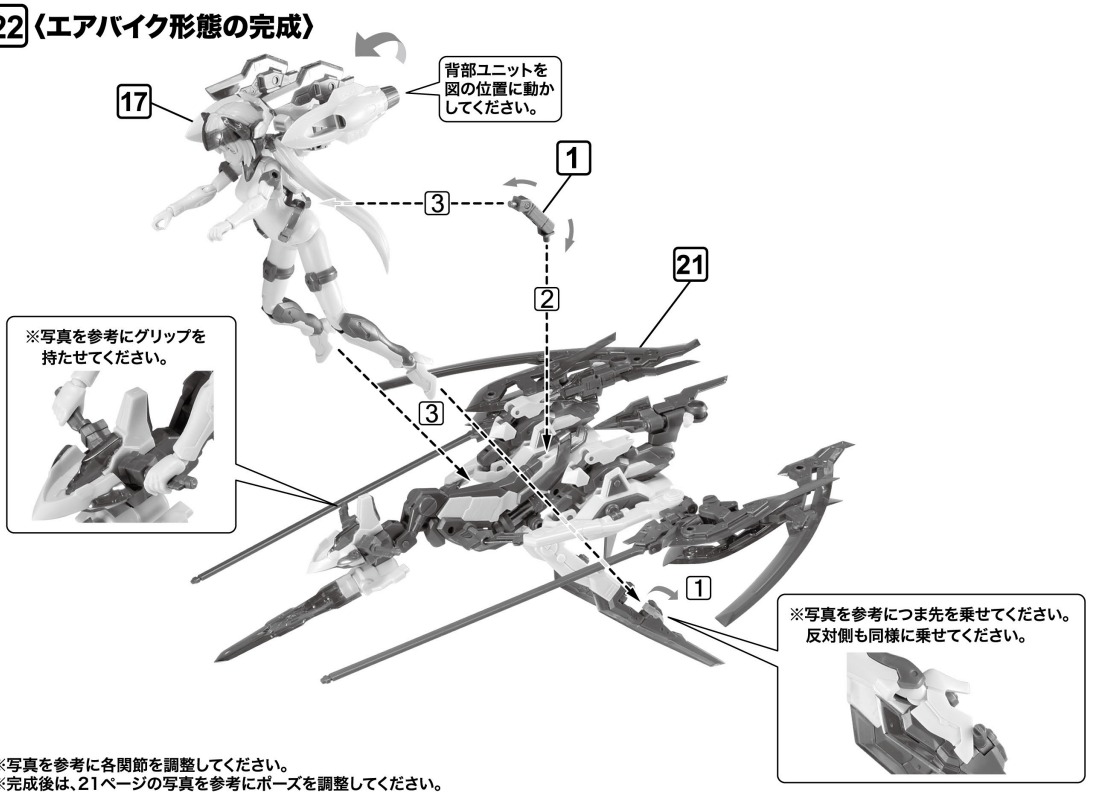
※反対側も同様の手順で取り付けます。

21



※反対側も同様の手順で取り付けます。

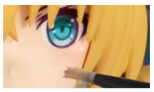
22〈エアバイク形態の完成〉



※写真を参考に各関節を調整してください。
※完成後は、21ページの写真を参考にポーズを調整してください。

COLOR / DECAL GUIDE

※デカールの位置を確認して貼ってください。※( )内の番号は反対側の位置に貼ります。
※デカールの貼り方については、本書3ページをご参照ください。



頬紅

頬紅は、ピンク色のパステル（[ヌーベル カレーパステル] ローズ 014）を紙やすり（400番）で粉にして、短めの筆にとって軽く撫でるようにして彩色します。頬紅の後、頬の白のハイライトを入れるとより再現度が上がります。

①=デカール番号

1 Mr. カラー /H-1 水性ホビーカラー ：ホワイト
GX1 Mr. カラー GX ：クールホワイト
SM01 Mr. カラー スーパーメタリック ：スーパーファインシルバー
XC01 Mr. クリスタルカラー ：ダイヤモンドシルバー
GX201 Mr. メタリックカラー GX ：GX メタルブラック

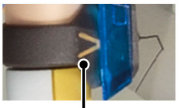
※こちらの塗料は全国の模型店及びホビーショップ等でお買い求めください。
※塗料の配合比は参考値になります。ご了承ください。

①～③の選択式
④(⑤)
⑧(⑨)
⑩(⑪)
⑮(⑭)
⑫(⑬)

素体状態 腕部

⑯(⑯)

武装状態 腕部



⑲(⑲)

腰部

⑥(⑦)

⑰(⑱)

シリンダー

髪 イエロー

●1/H-1:ホワイト（30%）
●58/H-24:黄橙色（30%）
●4/H-4:イエロー（20%）
●43/H-37:ウッドブラウン（15%）
●5/H-5:ブルー（5%）

肌

●111:キャラクターフレッシュ(1)（80%）
●112:キャラクターフレッシュ(2)（20%）

装甲 ホワイト

ベース
●1/H-1:ホワイト（80%）
●8/H-8:シルバー（15%）
●2/H-2:ブラック（5%）
コート
●XC01:ダイヤモンドシルバー（100%）

インナー(腕部・脚部) ホワイト1

●1/H-1:ホワイト（90%）
●2/H-2:ブラック（5%）
●44/H-27:タン（5%）

インナー(胴体) ホワイト2

●1/H-1:ホワイト（99%）
●67/H-39:パープル（1%）

装甲・武器 ゴールド

●GX209:GXレッドゴールド（90%）
●59/H-14:オレンジ（5%）
●58/H-24:黄橙色（4%）
●101/H-95:スモークグレー（1%）

シリンダー シルバー

●SM05:スーパーチタン（100%）

装甲・武器 ブラック

●13/H-53:ニュートラルグレー（40%）
●29/H-17:艦底色（20%）
●71/H-55:ミッドナイトブルー（20%）
●8/H-8:シルバー（10%）
●41/H-47:レッドブラウン（10%）

胸部・腕部 イエロー

●4/H-4:イエロー（60%）
●58/H-24:黄橙色（25%）
●42/H-84:マホガニー（10%）
●80/H-35:コバルトブルー（5%）

インナー・装甲 オレンジ

●GX1:クールホワイト（50%）
●59/H-14:オレンジ（40%）
●39/H-79:ダークイエロー(サンディイエロー)（10%）

インナー(胴体) グリーン

●GX1:クールホワイト（55%）
●65/H-15:インディブルー（20%）
●66/H-26:デイトナグリーン（10%）
●64/H-16:ルマングリーン（10%）
●101/H-95:スモークグレー（5%）

FRAME ARMS GIRL

MULTI ASSEMBLE MECHANICS UNIT